

第壹回

擔セシムルコトヲ得

第三十條 防衛總司令官、軍司令官、師團長、要塞司令官ハ、動員實施ヲ妨  
グサル範圍ニ於テ、動員完結前ト雖、國土防衛ニ關シ、其ノ隸屬セシメラ  
ルヘキ防衛部隊ノ長ヲ區處スルコトヲ得

第三章 動員準備

第一款 動員(整備)管理區分、動員(整備)擔任區分、(編制基準)編制、(編制基準)編合

並編成(整備)地

第壹回

第三十七條 諸部隊ノ動員(整備)管理區分、(編制基準)編制、(編制基準)編合並應急動員ヲ計畫ス

ヘキ部隊、其ノ編制、編合及動員管理區分ハ、年度陸軍動員計畫令等ヲ以

テ之ヲ示ス

前項編制基準ニ基ク編制ノ細部ハ、陸軍大臣、參謀總長協議決定スルモ

ノトス、又已ムヲ得サル場合ニ在リテハ、陸軍大臣、參謀總長協議ノ上、動

員管理官ヲシテ之ヲ定メシムルコトヲ得

第三十九條 警急編成部隊、應急動員部隊ノ編制ハ、在職在營人員物件及  
所定ノ期間内ニ召集(警急編成部隊ニ在リテハ召集ヲ除ク)徵傭シ得ル人馬、物件ヲ以テ編成シ

第壹回

擔セシムルコトヲ得

第三十條 防衛總司令官、軍司令官、師團長、要塞司令官ハ、動員實施ヲ妨  
グサル範圍ニ於テ、動員完結前ト雖、國土防衛ニ關シ、其ノ隸屬セシメラ  
ルヘキ防衛部隊ノ長ヲ區處スルコトヲ得

第三章 動員準備

第一款 動員(整備)管理區分、動員整備擔任區分、(編制基準)編制、(編制基準)編合

並編成(整備)地

第壹回

第三十七條 諸部隊ノ動員(整備)管理區分、(編制基準)編制、(編制基準)編合並應急動員ヲ計畫ス

第壹回

第三十八條 常設部隊ノ動員擔任官ハ、當該部隊長トシ、特設部隊ノ動員

擔任官ハ、通常動員管理官ノ定ムル常設部隊長トス

第三十九條 警急編成部隊、應急動員部隊ノ編制ハ、在職、在營人馬、物件及  
所定ノ期間内ニ召集(警急編成部隊ニ在リテハ召集ヲ除ク)、徵備シ得ル人馬、物件ヲ以テ編成シ

1285

1286

得ル範圍ニ於テ年度陸軍動員計畫令等ノ定ムル所ニ據リ動員管理官  
外地ニ在リテハ最高司令官之ヲ定ムルモノトス

第四十條 常設部隊ノ編成地ハ其ノ部隊ノ所在地、特設部隊ノ編成地ハ  
當該動員擔任部隊ノ所在地トシ又整備人馬、物件ノ整備地ハ當該整備  
擔任部隊ノ所在地トス但シ動員管理官ハ已ムヲ得サレハ其ノ編成(整  
備)地ヲ他ニ變更スルコトヲ得

作戰計畫等、國土防衛計畫上ノ必要ニ依リ特ニ編成(整備)地ヲ指定スル  
部隊ハ年度陸軍動員計畫令等ヲ以テ之ヲ定ム

第四十一條 部隊ノ稱號ハ防諜上ノ必要ニ依リ固有ノ稱號ノ外陸軍大  
臣、參謀總長協議ノ上別段ノ稱號ヲ定ムルコトヲ得

第二款 動員(編成)(整備)區分及動員(編成)(整備)符號

第四十二條 動員部隊警急編成部  
隊ヲ除クハ同時ニ動員スル部隊毎ニ一團ニ區分  
シ之ニ符號ヲ附ス該區分ヲ動員、應急動員、臨時動員、臨時應急動員ニ在  
リテハ動員區分(臨時編成、臨時應急編成)ニ在リテハ編成區分(整備)ニ在

リテハ整備區分各其ノ符號ヲ動員(編成)整備符號ト謂フ動員(編成)整備區分及動員(編成)整備符號ハ年度陸軍動員計畫令等ヲ以テ之ヲ定ム

第四十三條 部隊ノ動員ハ動員(編成)整備區分ニ從ヒ各別ニ又ハ同時ニ下令セラルルモノトス從テ其ノ何レノ場合ニ於テモ支障ナク實施シ得ル如ク計畫スルモノトス但シ動員ハ左ニ據リ下令セラルルモノトシテ計畫スルモノトス

- 一 特設師團ノ動員ハ之ヲ管理スル常設師團ノ編成地出發後下令ス
- 二 外地師團ノ動員及整備ハ其ノ整備管理官ノ管理スル常設及特設師團ノ動員ト同時ニ下令セス
- 三 整備管理官ノ管理スル外地師團ノ動員及整備ハ二箇以上同時ニ下令セス
- 四 戰車聯隊、野戰重砲兵聯隊、鐵道聯隊、電信聯隊、船舶工兵聯隊ニ在リテハ特設聯隊ノ動員ハ常設聯隊ノ編成地出發後下令ス又當該

聯隊ノ擔任スル數箇ノ特設聯隊ノ動員ハ各同時ニ下令セス  
前項ノ外動員下令ノ順序ニ關シテハ年度陸軍動員計畫令ヲ以テ之ヲ  
定ム

第三款 動員(編成)(整備)完結

第四十四條 各部隊カ定メラレタル編制ニ應スル如ク人馬物件ノ充足  
及編成ヲ終リタルヲ動員、應急動員、臨時動員、臨時應急動員ニ在リテハ  
動員完結(臨時編成、臨時應急編成、警急編成ニ在リテハ編成完結)ト謂フ  
整備人馬物件ノ整備擔任部隊ニ於ケル整備ヲ終リタルヲ整備完結ト  
謂フ

整備ヲ受クル外地部隊ノ動員(編成)完結ハ左ノ二次ニ區分ス

第一次動員(編成)完結 整備人馬物件ヲ除キタル人馬物件ノ充足ヲ

終リタルヲ謂フ

第二次動員(編成)完結 動員部隊ニ整備人馬物件ノ充足及編成ヲ終

リタルヲ謂フ

第壹回

第四十五條 動員管理官ハ已ク得サル場合ニ在リテハ該部隊ニ在リ

テハ人馬物件ノ一部ヲ缺クモ動員完結ト看做スコトヲ得又要地防空  
部隊ノ物件ノ充足ハ當該部隊ノ動員完結ニ關係ナキモノトス

第壹回

航空軍司令官管理ノ動員部隊中臺灣ニ於テ動員スル部隊ニ對スル内  
地ヨリノ人員物件ノ充足ハ其ノ動員完結ニ關係ナキモノトス

第壹回

第四十六條 部隊ノ要員トシテ陸軍大臣ヨリ配屬スル者ノ中編成地到  
著著シク遅延スル者及特ニ編成地以外ノ地船舶部隊ニ在リテハ内地ニ於ケル開設地ヲ含ムニ於テ

部隊ノ編成ニ入ラシムヘキ人馬物件ノ充足ハ部隊ノ動員完結ニハ關  
係ナキモノトス

第四十七條 留守部隊ノ基幹以外ノ人馬物件ハ所要ニ應シ當該部隊ノ

動員完結ニ關係ナク其ノ動員完結後適宜ノ時期ニ充足スルコトヲ得

第四十八條 各部隊ノ動員(編成)(整備)完結日數整備ヲ受クル外地部隊ニ在リテハ  
第一次動員編成完結日數以下同シハ

ハ動員(編成)(整備)管理官之ヲ定ムルモノトス但シ作戰計畫等國土防衛  
計畫上ノ必要ニ依リ特ニ該日數ヲ指定スル部隊ハ年度陸軍動員計畫

令等ヲ以テ之ヲ定ム

第四十九條 動員ハ其ノ完結ヲ迅速ナラシムルモノトス然レトモ計畫  
單ニ迅速ヲ主トスルニ偏シ實施ニ方リ編成、團結、裝備ニ缺陷ヲ生スル  
カ如キコトナキヲ要ス

第四款 徵發及徵發管區

第五十條 師管區司令官ニ於テ人馬及物件鐵道運輸材料及汽船並  
之ニ屬スル人員ヲ除クヲ徵發スル管

區ニ當該師管區トス

第壹回

第五十一條 内地ニ於ケル馬匹、自動車ノ徵發管區ハ陸軍大臣之ヲ參謀

總長ト協議ノ上別ニ定ムルモノトス

第壹回

第五十二條 外地朝鮮ヲ除ク部隊發管區ハ當該地域ニ於ケル最高司令官之ヲ

定ムルモノトス但シ朝鮮ニ於ケル自動車徵發管區ハ前條ニ據ルモノ

トス

第壹回

第五十三條 海軍部隊所在地ノ市、町、村等ニ於ケル徵發ニ關シテハ通常

軍管區司令官外地(朝鮮、臺灣ヲ除ク)ニ在リテハ最高司令官、守府司令長官、警備府司令長官又ハ其ノ地

1291

1292

令等ヲ以テ之ヲ定ム

第四十九條 動員ハ其ノ完結ヲ迅速ナラシムルモノトス然レトモ計畫  
單ニ迅速ヲ主トスルニ偏シ實施ニ方リ編成、團結、裝備ニ缺陷ヲ生スル  
カ如キコトナキヲ要ス

第四款 徵發及徵發管區

第壹回

第五十條 師管區司令官ニ於テ人馬及物件鐵道運輸材料及汽船並  
之ニ屬スル人員ヲ除クヲ徵發スル管

區ハ當該師管區トス

第壹回

第五十一條 内地ニ於ケル馬匹、自動車ノ徵發管區ハ陸軍大臣之ヲ參謀

總長ト協議ノ上別ニ定ムルモノトス

臺灣ニ在リテハ臺灣  
軍管區司令官トス

第壹回

第五十二條 外地南洋羣島ノ徵發管區ハ當該地域ニ於ケル最高司令官之ヲ

定ムルモノトス但シ朝鮮ニ於ケル自動車徵發管區ハ前條ニ據ルモノ

トス

第壹回

第五十三條 海軍部隊所在地ノ市、町、村等ニ於ケル徵發ニ關シテハ通常

ニ於テ關係鎮守府司令長官、警備府司令長官又ハ其ノ地

1291

1292



ニ於ケル海軍最高司令官ト協議ノ上之ヲ定ムルモノトス

第五十四條 内地朝鮮軍司令官航空軍司令官ヲ除クハ所要ニ應シ隷下師團ノ徵發

ヲ統制シ徵發ニ依ルヘキモノヲ師團相互ニ融通セシムルコトヲ得

第五十五條 徵發管區ヲ有セザル動員管理官管理ノ動員部隊ニ要スル

モノニシテ徵發ニ依ルヘキモノハ通常隸屬スル軍管區司令官ノ指示

ニ依リ當該部隊(動員擔任部隊)所在地所管ノ徵發管區ヲ有スル動員管理官之力徵發ヲ擔任スルモノトス

第五十六條 動員部隊要員以下戰時要員ト稱ストシテ特ニ配屬スル將官各部將官ヲ除クノ

動員部隊ニ充用スヘキ職務ハ陸軍大臣之ヲ參謀總長ト又將官ニシテ

參謀及諜報勤務ニ充ツヘキ者ノ動員部隊ニ充用スヘキ職務ハ參謀總

長之ヲ陸軍大臣ト協議ノ上豫定シ陸軍大臣ニ於テ允裁ヲ請クルモノ

トシ爾後ノ異動ハ動員ニ方リ允裁ヲ請クルモノトス

第五十七條 大佐ヲ以テ將官ノ要員ニ充ツル者アルトキハ陸軍大臣之

ヲ參謀總長參謀及諜報勤務ニ充ツル者ニ在リテハ參謀總長之ヲ陸軍大臣ト協議ノ上選定スルモノトス

ニ於ケル海軍最高司令官ト協議ノ上之ヲ定ムルモノトス

第五十四條 内地朝鮮軍司令官航空軍司令官ヲ除クハ所要ニ應シ隷下師團ノ徵發

ヲ統制シ徵發ニ依ルヘキモノヲ師團相互ニ融通セシムルコトヲ得

第五十五條 徵發管區ヲ有セザル動員管理官管理ノ動員部隊ニ要スル

モノニシテ徵發ニ依ルヘキモノハ通常隸屬スル軍管區司令官ヲ指示

第五款 人員ノ配賦

第五十六條 動員部隊要員以下戰時要員ト稱ストシテ特ニ配屬スル將官各部將官ヲ除クノ

動員部隊ニ充用スヘキ職務ハ陸軍大臣之ヲ參謀總長ト又將官ニシテ

參謀及諜報勤務ニ充ツヘキ者ノ動員部隊ニ充用スヘキ職務ハ參謀總

長之ヲ陸軍大臣ト協議ノ上豫定シ陸軍大臣ニ於テ允裁ヲ請クルモノ

トシ爾後ノ異動ハ動員ニ方リ允裁ヲ請クルモノトス

第五十七條 大佐ヲ以テ將官ノ要員ニ充ツル者アルトキハ陸軍大臣之

ヲ參謀總長參謀及諜報勤務ニ充ツル者ニ在リテハ參謀總長之ヲ陸軍大臣ト協議ノ上選定スルモノトス

第五十八條 戰時要員トシテ特ニ配屬スル參謀及諜報勤務者將官ヲ除クハ參

謀總長之ヲ選定シ其ノ職官氏名及充用スヘキ職務ヲ陸軍大臣ニ通報  
スルモノトス但シ爾後ノ異動ハ其ノ都度通報スルモノトス

第五十九條 第五十六條乃至第五十八條ノ外陸軍大臣ハ必要ニ應シ軍

隊官衙學校ニ在職スル將校以下及文官參謀總長教育總監所管ノ官衙學校ノ者ニ關シテハ當該所管長官ト協議ノ上並

在郷軍人ヲ諸部隊ノ要員ニ充用スルコトヲ得

前項ノ者ハ陸軍大臣之ヲ選定スルモノトス

陸軍大臣ハ陸軍部外官廳等ノ官吏以下ヲ諸部隊ノ要員ニ充用スル場

合ニ在リテハ當該官廳等ノ長ニ對シ所要ノ人員ヲ請求スルモノトス

第六十條 陸軍大臣ハ第五十六條乃至第五十九條ノ者ヲ諸部隊ニ配屬

スルモノトス

第六十一條 前諸條ニ示ス外必要ニ應シ動員計畫上某動員管理官隸下

ノ者又ハ某師管區ハ某地在留ノ在郷軍人ヲ以テ他ノ動員管理官ノ管  
理スル動員部隊ノ要員ヲ充足スルコトヲ得

前項實施ニ關シテハ陸軍大臣、參謀總長協議決定スルモノトス

第六十二條 在郷軍人ヲ管轄スル動員管理官ハ左ニ掲クル者ヲ以テ其ノ管理スル動員部隊ノ要員ヲ充足スルモノトス

其一 隸下部隊第二十八條ニ據ル區處部隊ヲ含ム 在職將校以下文官ヲ含ム 但シ左ノ者ヲ除ク

第一百一條ニ據リ留守部隊等ノ定員外ト爲ル者

陸軍大臣ノ指定スル者

其二 動員管理官ノ管轄區域内ニ本籍ヲ有スル在郷佐官以下樺太ニ寄留スル者

ル者ニ在リテハ樺太ヲ陸軍兵事部長ノ管轄區域内ニ在留スル者朝鮮ニ本籍ヲ有シ朝鮮ニ在ル者ヲ除クニ在リテハ其ノ在留地ヲ本籍地ト看做ス 但シ左ノ者ヲ除ク

他ノ動員管理官ノ管理スル部隊ノ要員ニ充テラレタル者

戰時召集延期者

待命、休職、停職ノ者

陸軍大臣ノ指定スル者

其三 前條ノ規定ニ據ル者

第壹回

其四 陸軍大臣ノ配屬スル者

第六十三條 在郷軍人ヲ管轄セサル動員管理官ハ左ニ掲クル者ヲ以テ  
其ノ管理スル動員部隊ノ要員ヲ充足スルモノトス

其一 隸下部隊第二十八條ニ據ル區處部隊並上級動員管理官ニ在リテハ隸下部隊ヲ含ム但シ左ノ者ヲ除ク

第一百一條ニ據リ留守部隊等ノ定員外ト爲ル者

陸軍大臣ノ指定スル者

其二 第六十一、第六十四、第六十五、第六十六條ノ規定ニ據ル者

其三 陸軍大臣ノ配屬スル者

第六 其四 内地、朝鮮軍管區司令官ニ在リテハ隸下師管區司令官ノ管轄  
スル前條第一項其二ノ規定ニ據ル者

ハ其ノ管理スル重傷部隊ノ要員ニ在リテハ前條第一項其二ノ規定ニ據ル者

サル者將官及參謀ヲ除クハ第二十三條ニ據リ之ヲ配屬ヲ當該部隊動員擔任部隊

ノ所在地ヲ管轄スル軍管區司令官ニ請求スルモノトス

軍管區司令官ハ前項ノ請求ニ基キ隸下師管區司令官ヲシテ所要ノ人

第 員ヲ配屬セシムルモノトス

第壹回

第壹回

1297

1298

1299

第壹回

其四 陸軍大臣ノ配屬スル者

第六十三條 在郷軍人ヲ管轄セサル動員管理官ハ左ニ掲クル者ヲ以テ其ノ管理スル動員部隊ノ要員ヲ充足スルモノトス

其一 隸下部隊在職將校以下文官ヲ但シ左ノ者ヲ除ク

第一百一條ニ據リ留守部隊等ノ定員外ト爲ル者

陸軍大臣ノ指定スル者

其二 第六十一、第六十四、第六十五、第六十六條ノ規定ニ據ル者

第壹回

第六十四條

在郷軍人ヲ管轄セサル内地、朝鮮ニ在ル動員管理官軍管區司令官ヲ除ク

ハ其ノ管理スル動員部隊ノ要員中、前條其一、其三ノ者ヲ以テ充足シ得

サル者將官及參謀ヲ除クハ第二十三條ニ據リ之方配屬ヲ當該部隊(動員擔任部隊)

ノ所在地ヲ管轄スル軍管區司令官ニ請求スルモノトス

第壹回

第六十五條

外地朝鮮、臺灣ヲ除ク以下同最高司令官又ハ軍管區司令官シ所要ニ應シ

1297

1298

1299

第壹回

其四 陸軍大臣ノ配屬スル者

第六十三條 在郷軍人ヲ管轄セサル動員管理官ハ左ニ掲クル者ヲ以テ  
其ノ管理スル動員部隊ノ要員ヲ充足スルモノトス

其一 隸下部隊在職將校以下文官ヲ但シ左ノ者ヲ除ク

第一百一條ニ據リ留守部隊等ノ定員外ト爲ル者

陸軍大臣ノ指定スル者

其二 第六十一、第六十四、第六十五、第六十六條ノ規定ニ據ル者

第壹回

第六十四條 在郷軍人ヲ管轄セサル内地、朝鮮ニ在ル動員管理官軍管區司令官ヲ除ク

ハ其ノ管理スル動員部隊ノ要員中、前條其一、其三ノ者ヲ以テ充足シ得

サル者將官及參謀ヲ除クハ第二十三條ニ據リ之方配屬ヲ當該部隊(動員擔任部隊)

ノ所在地ヲ管轄スル軍管區司令官ニ請求スルモノトス

第壹回

第六十五條 陸軍大臣ハ隸下動員管理官ニ對シ所要ニ應シ

1297

1298

1299

第壹回

第壹回

隸下在職、在郷佐官以下在職文官ヲ含ミ第六十二條其二但書ノ者ヲ除クヲ配屬スルモノトス

第六十六條 外地動員管理官ハ其ノ管理スル動員部隊ノ要員ヲ充足スルニ方リ所定ノ分、特業者等ヲ融通スルモ尙不足スル者將官參謀ヲ除クハ第七條ニ據リ之カ整備ヲ關係整備管理官ニ請求スルモノトス

前項ノ整備人員ハ陸軍大臣、參謀總長協議ノ上之ヲ定ムルコトヲ得

第六十七條 外地最高司令官又ハ軍管區司令官又ハ動員實施上必要アルトキハ在郷軍人ヲ適宜ノ部隊ニ定員外トシテ充用スルコトヲ得

前項實施ニ關シテハ陸軍大臣、參謀總長協議決定スルモノトス

第六十八條 在郷技術部將校以下、同獸醫獸醫務將校以下、同蹄鐵工兵ニシテ戰時要員ニ充用セサル剩餘ノ者アルトキハ動員業務上必要ナル者ニ限り關係留守部隊ニ定員外トシテ充用スルコトヲ得

第六十九條 將校及高等文官特ニ定メタル者ヲ除クノ動員部隊ニ充用スヘキ職務以下戰時職務ト略稱シ第三十條第三項ノ編成部隊ニ於ケル職務ヲ含ムハ動員管理官之ヲ定ムルモノトス該職務ハ濫ニ變更スルヲ許サス但シ將官、參謀ニ在リテハ當該職務動員業務ニ從事スル參謀ニ在リテハ

一三  
一  
三

1300  
1301



第壹回

第壹回

隸下在職、在郷佐官以下在職文官ヲ含ミ第六十二條其二但書ノ者ヲ除クヲ配屬スルモノトス

第六十六條 外地動員管理官ハ其ノ管理スル動員部隊ノ要員ヲ充足スルニ方リ所定ノ分、特業者等ヲ融通スルモ尙不足スル者將官參謀ヲ除クハ第七條ニ據リ之カ整備ヲ關係整備管理官ニ請求スルモノトス

前項ノ整備人員ハ陸軍大臣、參謀總長協議ノ上之ヲ定ムルコトヲ得

第六十七條 陸軍大臣、參謀總長協議ノ上之ヲ定ムルコトヲ得ハ動員ニ方リ防衛又ハ動員實施上必要アルトキハ在郷軍人ヲ適宜ノ部隊ニ定員外トシテ充用スルコトヲ得

前項實施ニ關シテハ陸軍大臣、參謀總長協議決定スルモノトス

第六十八條 在郷技術部將校以下、同獸醫獸醫務將校以下、同蹄鐵工兵ニシテ戰時要員ニ充用セサル剩餘ノ者アルトキハ動員業務上必要ナル者ニ限り關係留守部隊ニ定員外トシテ充用スルコトヲ得

第六十九條 將校及高等文官特ニ定メタル者ヲ除クノ動員部隊ニ充用スヘキ職務以下戰時

職務ト略稱シ第三十條第三項ノ編成部隊ニ於ケル職務ヲ含ムハ動員管理官之ヲ定ムルモノトス該職務ハ濫ニ變更スルヲ許サス但シ將官、參謀ニ在リテハ當該職務動員業務ニ從事スル參謀ニ在リテハ

一三  
一  
三

1300

1301

留守部隊（分隊）ニ限ルモノトス  
當該職務

警急編成部隊ニ於ケル充用職務ハ警急編成前ノ職務ニ據ルモノトス

第六款 人員ノ充用區分

第一節 通則

第七十條 本款ハ主トシテ動員計畫上ニ於ケル人員ノ充用區分ヲ規定スルモノナリト雖動員實施後ニ於ケル補充ノ爲ノ人員充用區分ニ關シテモ亦此ノ規定ヲ準用スルモノトス

第七十一條 佐官以下ヲ各部隊ニ充用スルニハ部隊ノ種類、本務ヲ考慮シ適當ニ各役ノ者竝關係分、特業等ヲ按排シ且種類、本務同一ノ部隊ニ在リテハ其ノ素質ヲ成ルヘク同一ナラシムルモノトス但シ以下各條ニ於テ特ニ定メタルモノニ在リテハ此ノ限ニアラス

七十二條 昭和八年勅令第十二號ニ據ル豫備役將校ノ充用ニ關シテハ現役將校ニ、陸軍軍醫豫備員ノ充用ニ關シテハ豫備役軍醫尉官ニ、軍醫候補生及技術候補生（見習士官ヲ除ク）ノ取扱ニ關シテハ士官候補生（見習士官ヲ除ク）ニ

準スルモノトス

第七十三條 各部隊要員ノ階級區分ハ要スレハ左ノ各號ノ範圍ニ於テ之ヲ融通スルコトヲ得

其一 將校、准士官、下士官、兵ハ一又ハ二階級上級中隊長及之ニ準スル隊長以上ノ部隊長要員ニ對シ

テハ一階級上級ノ職務ヲ執ラシムルコトヲ得但シ准尉ハ獨立隊長タル將

校要員ニ又醫師(藥劑師)(齒科醫師)(獸醫師)免許證ヲ有セサル衛生部

及獸醫部准士官ハ軍醫(藥劑)(齒科醫)(獸醫)尉官ノ要員ニ充用スルコ

トヲ得ス

編制上獸醫尉官ノ定員二名以上ヲ有スル部隊ニ在リテハ其ノ二

分ノ一迄獸醫務尉官ヲ以テ充用スルコトヲ得

其二 見習士官陸軍補充令ニ據リ動員部隊ニ於テ見習士官ト爲シ得ル者ヲ含ム及所定ノ學校ヲ卒業セル少

尉候補者ハ少尉ノ要員ニ充用スルコトヲ得

其三 各部隊ノ職員ハ當該動員部隊當該留守部隊ヲ含ム相當職員ノ階級ニ適

合セサルモノ之ヲ其ノ要員ニ充用スルコトヲ得

其四 將校以下ノ者ハ特ニ必要ナル場合ニ於テハ一階級上級ノ者ヲ充用スルコトヲ得但シ少尉ハ准尉ノ職務ニ充用スルコトヲ得ス又少將ヲ以テ大佐ノ要員ニ充用スル場合ニ在リテハ陸軍大臣、參謀總長協議決定スルモノトス

第七十四條 兵科佐官以下ニシテ特種ノ技能ヲ有スル者他兵種ノ業務ヲ修得セル者等ハ適材ヲ適所ニ充用スル爲其ノ兵種ノ如何ニ拘ラス之ヲ適宜ノ兵科ノ要員ニ充用スルコトヲ得

第七十五條 在營兵召集者ニシテ應召前既ニ戰時要員トシテ充用ヲ豫定セラレアル者ヲ除クニシテ左ノ各號ノ教育期間ヲ經過セサル者並初年兵ハ動員計畫上出戰部隊ノ要員ニ充用セサルモノトス

- 其一 戰車兵、騎兵乘馬部隊ニ充用スル者ニ限ル 及 騎砲兵 約五箇月
- 其二 分業者タル無線通信手及電信部隊ノ通信手 約八箇月
- 其三 輜重兵補充兵自動車手ヲ除ク 約一箇月
- 其四 衛生兵補充兵ヲ除ク 約七箇月

其五 技術部兵募集

約六箇月

其六 前各號以外ノ兵

約三箇月

前項ノ外特業者トシテ充用スル者ニ關シテハ軍隊教育令其ノ他特ニ定ムル所ニ據ル

外地朝鮮臺灣ヲ除ク部隊ノ者及得員ノ關係上已ムヲ得サル者ハ前二項ノ規定ニ拘ラス之ヲ出戰部隊ノ要員ニ充用スルコトヲ得

第七十六條 各部隊ノ軍人ニ非サル職員中下士官以上ノ服役者ハ動員ニ方リ引續キ同一任務ニ服スル場合ニ限り當該動員部隊ノ相當官等ノ身分階級ノ範圍ニ於テ武官トシテ其ノ要員ニ充用スルコトヲ得

第七十七條 概ネ三箇月以上在隊セル在郷補充兵、國民兵ノ充用區分ニ關シテハ左ニ準シ取扱フモノトス

第一次ノ者ハ豫備役第一次

第二次ノ者ハ豫備役第二次

第三次ノ者ハ豫備役第三次

第七十八條 戰時要員ニシテ本款ノ規定ニ據リ充足シ得サル者ハ之ニ適スル他ノ者ヲ以テ充用スルコトヲ得其ノ細部ニ關シテハ陸軍大臣、參謀總長協議決定スルモノトス

第二節 部隊ノ素質

第七十九條 編制中兵種ヲ指定シアラサル要員ニハ當該部隊相當兵種ノ者ヲ充用シ又兵種ノ明ナラサル部隊ノ者ニ在リテハ之カ本務、用途ニ鑑ミ適宜各兵種ノ者ヲ充用スルモノトス

第八十條 内地、朝鮮、臺灣ニ於テ動員スル常設及特設師團要員ノ素質ハ通常常設師團ノ素質ヲ優良ニシ特設師團ノ素質ヲ低下セシムルモノトス但シ特設師團ノ歩兵、搜索(騎兵)、砲、工兵聯隊各中隊長及通信隊長以上ノ隊長、部隊副官等ニハ成ルヘク在職者ヲ充用スルモノトス  
野戰補充部隊ノ要員中主トシテ教育ニ任スル基幹人員ノ素質ハ常設師團ノモノニ準シ該人員以外ノ者ニハ特設師團ニ次キ素質良好ナル者ヲ充用スルモノトス

第八十一條 防衛部隊中警急編成ヲ計畫スル要塞重砲兵部隊並防空ニ任スル飛行隊ニハ主トシテ在營者ヲ充用シ其ノ他ノ部隊ニ在リテハ適宜其ノ素質ヲ低下セシムルモノトス

第八十二條 留守部隊タル補充隊要員中ニハ左ノ各號ノ人員ヲ充用スルモノトス

其一 本部ノ將校、下士官ニハ基幹人員トシテ在職者若干名

其二 各中隊中隊ニ準スルモノヲ含ムニハ基幹人員トシテ少クモ

將校ノ在職者一名准士官ヲ含マス

准士官、下士官ヲ通シ在職者二名

豫備役第一次ノ兵三十名若干ノ在營兵初年兵ヲ除クヲ含マシムルコトヲ得

其三 其二ノ外各中隊兵要員ニハ第七十五條ニ據リ出戰部隊ニ充用セサル者

前項以外ノ兵要員ニハ未教育兵ヲ充用スルコトヲ得

第八十三條 外地部隊ノ整備要員中ニハ部隊ノ素質ニ依リ成ルヘク若干ノ

1307

1308

第八十一條 防衛部隊中警急編成ヲ計畫スル要塞重砲兵部隊並防空ニ任スル飛行隊ニハ主トシテ在營者ヲ充用シ其ノ他ノ部隊ニ在リテハ適宜其ノ素質ヲ低下セシムルモノトス

第八十二條 留守部隊タル補充隊要員中ニハ左ノ各號ノ人員ヲ充用スルモノトス

其一 本部ノ將校、下士官ニハ基幹人員トシテ在職者若干名

其二 各中隊中隊ニ準スルモノヲ含ムニハ基幹人員トシテ少クモ

將校ノ在職者一名准士官ヲ含マス

准士官、下士官ヲ通シ在職者二名

豫備役第一次ノ兵三十名若干ノ在營兵初年兵ヲ除クヲ含マシムルコトヲ得

其三 其二ノ外各中隊兵要員ニハ第七十五條ニ據リ出戰部隊ニ充用セサル者

前項以外ノ兵要員ニハ未教育兵ヲ充用スルコトヲ得

第八十三條 外地部隊ノ整備要員中ニハ在職幹部ヲ充

1307

1308



用スルモノトス

第八十四條 應急動員部隊(警急編成部隊)ノ人員ニハ當該動員(應急動員)部隊ニ充用セル者ヲ以テ充ツルモノトス但シ要地應急防空ニハ動員實施ニ支障ナキ範圍ニ於テ別ニ防衛計畫訓令ヲ定ムル所ニ據リ軍管區内防空關係部隊ノ人員ヲ使用シ得ルモノトス

第三節 戰時召集延期者

第八十五條 左ノ各號ノ一ニ該當スル在郷軍人ハ動員計畫上諸部隊ノ要員ニ充用セサルモノトス之ヲ戰時召集延期者ト謂ヒ該戰時召集延期者ハ適宜ノ時期ニ於テ逐次之ヲ召集スルモノトス

其一 侍從、侍醫、東宮傳育官、皇宮警察官吏、皇宮警察部消防夫

其二 陸海軍部隊ニ在職シ餘人ヲ以テ代フヘカラサル者及特種ノ

雇傭人、工員ニシテ必要缺クヘカラサル者

其三 鐵道又ハ通信業務ニ從事シ必要缺クヘカラサル者

其四 船舶五十噸以上ノモノノ乗組員ニシテ必要缺クヘカラサル者

其五 民間航空乗組員ニシテ必要缺クヘカラサル者

其六 國土防衛ニ直接關與スル業務ニ從事シ必要缺クヘカラサル者

者

其七 陸軍大臣ノ指定スル工場又ハ事業場ニ從事シ必要缺クヘカラサル者

ラサル者

其八 都、道、府、縣、廳、樺太廳、支廳樺太、北海道ニ在ルモノニ限ル、地方事務所、警察署動員業務ヲ管掌セ

サルモノ、ヲ除ク、市、區、町、村以上之ニ準スヘキモノヲ含ムノ官、公吏ニシテ兵事事務ヲ主管スル者各一名

外地ニ在リテハ前項ニ準スル者

其九 帝國外ノ地ニ於テ職務ヲ執行スル帝國官吏中必要ナル者並

外地最高司令官朝鮮、臺灣軍管區司令官ニ於テ必要ト認ムル者

其十 帝國議會ノ議員

其十一 國民學校教員中必要ナル者

其十二 其一乃至其十一ノ外國家總力戰遂行ノ爲特ニ緊要ナル業

務ニ從事スル者ニシテ餘人ヲ以テ代フヘカラサル者

前項戰時召集延期者ヲ召集スヘキ必要ヲ生シタルトキハ陸軍大臣之  
ヲ參謀總長ト協議ノ上指示スルモノトス

第八十六條 前條戰時召集延期者ニ關スル細部ノ事項ハ陸軍大臣、參謀  
總長協議決定スルモノトス

第七款 馬匹ノ配賦及充當區分

第八十七條 動員管理官ハ左ニ掲クル馬匹ヲ以テ其ノ管理スル動員諸  
部隊ノ所要數ヲ充足スルモノトス

其一 隸下部隊

第三十八條ニ據ル區處部隊並上級動員管理官  
在リテハ隸下部隊ノ動員管理官ノ隸下部隊ヲ令

自己管理ノ貸付豫備馬

其二 陸軍大臣ノ配屬スル馬匹

其三 徵發管區内ニ於ケル徵發、購買馬匹但シ外地ニ在リテハ第五

十二條ノ規定ニ據ル馬匹

其四 外地最高司令官又ハ軍管區司令官

最高司令官ハ第六十五  
條ニ據ル最高司令官ハ第六十五  
條ニ據ル最高司令官ハ第六十五  
條ニ據ル最高司令官ハ第六十五

其五 整備及差出馬匹

動員管理官(整備管理官)ハ第六十四條  
第六十六條ニ準シ請求(差出)整備  
スルモノトス

1311

1312

第壹回

第壹回

第壹回

務ニ從事スル者ニシテ餘人ヲ以テ代フヘカラサル者

前項戰時召集延期者ヲ召集スヘキ必要ヲ生シタルトキハ陸軍大臣之  
ヲ參謀總長ト協議ノ上指示スルモノトス

第八十六條 前條戰時召集延期者ニ關スル細部ノ事項ハ陸軍大臣、參謀  
總長協議決定スルモノトス

第七款 馬匹ノ配賦及充當區分

第八十七條 動員管理官ハ左ニ掲クル馬匹ヲ以テ其ノ管理スル動員諸  
部隊ノ所要數ヲ充足スルモノトス

其一 隸下部隊ノ部隊保管馬、自己管理ノ貸付豫備馬

其二 陸軍大臣ノ配屬スル馬匹

其三 徵發管區内ニ於ケル徵發、購買馬匹但シ外地ニ在リテハ第五

十二條ノ規定ニ據ル馬匹

其四 配屬スル馬匹（師團司令官ノ配屬スル馬匹ハ第六十五條ニ準シ）

其五 整備及差出馬匹（動員管理官ハ第六十四條ニ準シ）

1311

1312

馬匹ヲ各部隊ニ充當スルニハ第七十一條ノ趣旨ニ準據シ其ノ按排ヲ適當ナラシムルモノトス

第八十八條 部隊保管馬ノ充當ハ概ネ左ノ各號ニ據ルモノトス

其一 部隊保管馬ハ主トシテ常設部隊及其ノ他ノ野戰部隊ニ之ヲ充當スルモノトス但シ特設砲兵聯隊等ニ在リテハ適宜基幹馬トシテ若干ノ部隊保管馬ヲ充當スルノ著意ヲ必要トス

其二 留守部隊タル補充隊中乘馬ヲ有スル部隊ニハ基幹馬トシテ一部ノ部隊保管馬ヲ充當スルモノトス

第八十九條 第八十七條ニ據リ馬匹ヲ充足シ難キトキ又ハ所要ニ應シ陸軍大臣之ヲ參謀總長ト協議ノ上他ノ動物ヲ以テ充足スルコトヲ得

#### 第八款 戰用諸品

第九十條 動員及國土防衛等ニ要スル各部隊戰用諸品ノ戰時定數並支給、充當法及貯藏區分ハ別ニ定ムルモノノ外陸軍大臣、參謀總長協議決定スルモノトス

第九款 動員輸送

第九十一條 動員輸送ニ關シテハ陸軍大臣、參謀總長協議決定スルモノトス

第十款 報告

第九十二條 動員管理官參謀總長ヲ除クハ其ノ管理スル諸部隊ノ動員計畫ニ關スル諸報告ヲ調製シ陸軍大臣、參謀總長ニ呈出スルモノトス

第九十三條 動員管理官參謀總長ヲ除クハ前條ノ外動員ニ關シ規定セル悉皆ノ事項ヲ毎年二月盡日迄ニ陸軍大臣、參謀總長ニ報告シ又動員管理官ノ規定セル所要ノ事項陸軍大臣、參謀總長之ヲ協議決定スルモノトスヲ教育總監、陸軍航空總監ニ通報スルモノトス

第九十四條 參謀總長ハ其ノ管理スル動員諸部隊ノ動員計畫ヲ完成セハ之ニ關スル諸表ヲ毎年二月盡日迄ニ陸軍大臣ニ通報スルモノトス

第九十五條 陸軍大臣、參謀總長ハ毎年三月二十日迄ニ連署ノ上動員計畫諸部隊整備一覽表ヲ上奏スルモノトス